

# 令和6年度入学



## 新入生 保護者説明会



## 調布市立第七中学校

### 【第七中学校】

〒182-0015 調布市八雲台2丁目16番地1  
TEL 042(487)4521 FAX 042(499)4195  
交通 京王線 国領駅北口 徒歩8分  
URL <http://www.chofu-schools.jp/chofu7>  
E-Mail [chofu7@chofu-schools.jp](mailto:chofu7@chofu-schools.jp)

### 【はしうち教室】：不登校特例校分教室

〒182-0007 調布市菊野台3丁目27番地38市民大町スポーツ施設内  
TEL 042(483)0481 FAX 042(483)0482  
交通 京王線 柴崎駅南口 徒歩8分

## 学校沿革概要

- 昭和 50 .12. 4 仮称第七中学校開設準備委員会ができる  
委員長 神代中学校長 町田 利平、他委員 10 名
- 51 . 4. 1 調布市柴崎町 100 番地 1 に開校  
初代校長 村越 重信 着任
- 51 . 4. 7 第 1 回入学式(1 年 205 名 2 年 181 名 計 386 名)  
※2 年生は神代中と第三中より移籍
- 51 . 5.15 校舎建設工事完成
- 51 . 6. 7 開校記念式典挙行
- 52 . 2.15 校章制定
- 52 . 3. 1 校歌制定
- 52 . 4. 1 学級数 15 生徒数 603 名
- 52 . 6. 5 校歌、校章制定並びに体育館落成式典挙行
- 53 . 3.20 第 1 回卒業式 卒業生 184 名
- 54 . 3. 6 第 19 回全国学生顕微鏡観察コンクールで自然科学部が最優秀賞学校賞  
・指導賞等受賞、祝賀会を挙行
- 57 . 4. 1 第 2 代校長 寶珠山 琢 着任
- 58 . 2. 2 第 23 回全国学生顕微鏡観察コンクールで自然科学部が最優秀賞受賞
- 60 . 2.14 昭和 58.59 年度調布市教育推進校発表(健康教育)
- 60 . 4. 1 第 3 代校長 長江 宏 着任
- 61 . 4. 1 情緒障害学級(相談学級)開設
- 61 .11. 7 開校 10 周年記念式典挙行
- 63 .11.18 調布市研究推進校研究発表(英語)
- 平成 2 . 3.20 東京都教育委員会表彰(ボランティア活動)
- 2 . 4. 1 第 4 代校長 井桁 瑛子 着任
- 5 . 4. 1 第 5 代校長 高野 安弘 着任
- 6 .11.11 平成 5・6 年度東京都男女平等教育推進校、調布市研究推進校発表会
- 8 .11. 2 開校 20 周年記念式典挙行 「けやき庭」設置
- 9 . 4. 1 第 6 代校長 甲斐 智也 着任
- 13 . 4. 1 第 7 代校長 菊山 直幸 着任
- 15 .11. 7 平成 14・15 年度調布市研究推進校研究発表会(教育課程)
- 17 .11.18 平成 16・17 年度調布市研究推進校研究発表会(意欲)
- 18 . 3 給食用エレベータ工事完了
- 18 . 4. 1 第 8 代校長 根深 得英 着任
- 18 . 4.17 給食開始(柏野小との親子方式希望制完全給食)
- 18 .11.17 開校 30 周年記念式典挙行。冷水器設置
- 20 . 4. 1 第 9 代校長 賀川 秀人 着任
- 20 . 8 校舎の耐震補強工事完了
- 23 . 4. 1 第 10 代校長 田代 和正 着任
- 23 . 6.30 普通教室全室冷房化
- 26 . 4. 1 第 11 代校長 吉岡 俊幸 着任
- 27 . 8 校庭大規模改修
- 28 . 4. 1 教育目標改訂 新制服制定
- 28 .11. 2 開校 40 周年記念式典挙行
- 31 . 1.23 衛星回線によるライブ中継での南極授業
- 31 . 2. 8 平成 29・30 年度調布市研究推進校研究発表会(授業改善)
- 31 . 4. 1 第 12 代校長 小坂 力 着任
- 3 . 4. 1 第 13 代校長 山田 勝 着任
- 令和 5 . 3.17 第 46 回卒業式 卒業生 145 名
- 5 . 4. 7 第 48 回入学式 新入生 <本校>132 名 4 クラス <はしうち>5 名 1 クラス

## 校章の由来

調布市の樹「くすのき」と同じ科である月桂樹の七枚の葉、その中央に中学校の「中」を入れ、図案化したものです。気品のある月桂樹の緑の葉をかたどり、ここに学び育つ七中の生徒たちが、理想を求め、豊かな心を持ち、ともに健やかに、おおらかに、たくましく伸びてゆく姿を象徴しています。

原図 曾我博志 制定委員会補作



校章は校歌とともに、昭和 51 年 5 月頃から作成委員会を発足させ、制作準備を始めました。

生徒、保護者、教職員、一般市民を対象に広く募集したところ、20 点程の応募があり、まず 7 点に絞って検討。さらに 4 点に絞り、生徒へのアンケートを経て 2 年生の曾我博志君の案を選出しました。曾我君は、「緑のある七中」をイメージしてこの作品を作ったそうで、調布市の樹とも関わりのある、香り高い月桂樹の葉を大小 7 枚重ね合わせたデザインとなっています。もとは「中」ではなく「7」という数字が中心に描かれていたのですが、校章としては「中」の方が一般にもわかりやすいのではないかと考えられ、「中」に変えて現在の校章が誕生しました。

しかし、制作者の意図も捨てがたく、「7」のデザインは生徒用バッジとして採用されました。

## 第七中学校エンブレム ～標準服の胸ポケットに～



平成 28 年度入学生より、新標準服を制定しました。エンブレムも制定され、自然に恵まれた第七中学校を象徴したものとなりました。悠々と豊かに流れる野川の「青色」。春に木々の新芽が生き生きと芽吹く様子を伸び盛り子ども達になぞらえた「萌葱色」。満開ともなるとライトアップされ、人々の心を和ませる七中の代名詞でもある桜並木の「さくら色」。この三色が学校のイメージ色になっています。

## 校歌

阿部信子 原作  
中田一次  
作成委員会  
中田一次 作曲

一 檮<sup>けやき</sup>をわたる風さやか  
豊かな大地をなでてゆく  
白くそびえる学舎に  
笑顔があふれ歌ながれ  
肩組みながら学ぶ時  
あゝ七中に光りあれ

二 永い歴史のむさしのに  
流れる野川水清く  
われらの集う学舎に  
大きなのぞみと夢が湧き  
かがやく明日を語る時  
あゝ七中に栄えあれ

三 百日紅<sup>ひゃくじゅうこう</sup>の花並木  
燃えよ若人たくましく  
緑ひろがる学舎に  
理想を高く胸に秘め  
風雪に耐え進むとき  
あゝ七中に誉あれ

# I 本校の概要

## 1 施設・生徒数

|                        |        |
|------------------------|--------|
| 管理室等                   | 20 室   |
| 普通教室                   | 14 室   |
| 特別教室                   | 13 室   |
| 体育館 (m)                | 31×19  |
| 校庭 (m <sup>2</sup> )   | 7,100  |
| プール (m)                | 25×15  |
| けやき庭 (m)               | 20×10  |
| 建物面積 (m <sup>2</sup> ) | 4,519  |
| 校地面積 (m <sup>2</sup> ) | 13,840 |

|            | 学級数<br>(組) | 生徒数<br>(人) |
|------------|------------|------------|
| 1年         | 4          | 130        |
| 2年         | 4          | 143        |
| 3年         | 4          | 156        |
| はしうち<br>教室 | 3          | 20         |
| 合計         | 15         | 449        |

(令和6年2月1日現在)

## 2 学校経営方針

### 1、本校の校訓と教育目標

**校訓 「自尊・立志・感動」**

～徳・知・体の調和のとれた生徒の育成～

「徳」自尊…自分を大切にし、思いやりの心をもつ生徒

「知」立志…夢や目標をもち、絶えず学び続ける生徒

「体」感動…心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒

生徒・教職員・地域住民が七中に魅力と誇りを実感できるよう  
「地域協働の学校」づくりを目指す。

【目指す学校像】

生徒一人一人に居場所があり、安心・安全で自分の力を伸ばせる学校

【目指す生徒像】

- 自尊 自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒
- 立志 夢や目標をもち、絶えず学び続ける生徒
- 感動 心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒

【目指す職員像】

- 愛情と理性をもって、生徒に本気で関わる職員
- 健康で自己の強みを理解し、生かすことのできる職員
- 指導の目的を共有し、組織力の向上に努め行動する職員

## 2、令和5年度の重点課題

|                       |   |
|-----------------------|---|
| (1) 「豊かな心」の育成         | 人権意識の醸成、トラブルを学びに変える指導の充実、「聴きあえる集団づくり」関係機関との組織力の向上                                   |
| (2) 「確かな学力」の育成        | 「主体的・対話的で深い学び」の実践による「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」<br>「学びに向かう力・人間性等」の3つの資質の向上に向けた授業実践        |
| (3) 「健やかな体」の育成        | 体を鍛えることを通し健やかな精神の涵養できる場面の充実   |
| (4) 「心の居場所作り」の推進      | 安心安全に学校生活を送ることができる環境の提供、居場所の担保を前提とした生徒間の絆づくりの環境の確保                                  |
| (5) 保護者・地域との連携推進      | 地域学校協働本部による教育活動の活性化・多様化するニーズへの対応<br>地域協働による校内外の教育環境の改善・充実 生徒会や七中VNWによるボランティアマインドの醸成 |
| (6) 「はしうち教室」での教育実践の推進 | 新たな学びの場の提供 社会的な自立を目指した教育活動の実施   |



## Ⅱ 学習

### 1 教科週時数

|    | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 音楽  | 美術  | 保体 | 技家 | 英語 | 総合  | 道徳 | 学活 | 計  |
|----|----|----|----|----|-----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|
| 1年 | 4  | 3  | 4  | 3  | 1.3 | 1.3 | 3  | 2  | 4  | 1.4 | 1  | 1  | 29 |
| 2年 | 4  | 3  | 3  | 4  | 1   | 1   | 3  | 2  | 4  | 2   | 1  | 1  | 29 |
| 3年 | 3  | 4  | 4  | 4  | 1   | 1   | 3  | 1  | 4  | 2   | 1  | 1  | 29 |

◇ 授業の1単位時間は50分です。

◇ 月・火・木・金は6時間授業、水は5時間授業です。週29時間の授業を実施します。

### 2 共通した授業展開 ～七中スタンダード～

本校では「学びに向かう力を高め、教科の目標を達成するための工夫 ～PDCA サイクルを活用した授業改善～」というテーマのもと、授業研究や開発を行っています。以下に示す「七中スタンダード」を各教員が意識し、主体的・対話的で深い学びとなるような授業を展開していけるように取り組んでいます。

#### 七中スタンダード

- ① 授業者は授業開始2分前には活動場所で待機し、チャイムと同時に授業を開始する。
- ② 授業者は単元名と本時のねらいを原則板書する。
- ③ 授業者は学習の振り返りのために、授業終了前または単元終了前に各教科で振り返りシートを書かせる。
- ④ 指導と評価の一体化を図るために、単元の導入の際に評価について説明を行う。
- ⑤ 生徒同士の話し合い活動をする際は、原則4人以下とする。
- ⑥ 生徒が考える場面やアイデアを整理する場面などでは思考ツールを活用する。
- ⑦ 学期ごとに授業アンケートを実施し、授業の改善を図る。

### 3 特色ある授業形態・学習サポート

- ◇ 数学科では少人数習熟度別（基礎・標準・発展）、英語科では少人数授業を行っています。2クラスを3グループに再編成して授業を行います。
- ◇ 英語科では、外国人講師の先生とティームティーチングで授業をすることがあります。
- ◇ 保健体育科では、男女共修の授業を行います。
- ◇ 朝の10分間を『朝読書』の時間として設定し、集中する体制をつくっています。
- ◇ 毎週水曜日やテスト期間の放課後には地域のボランティアスタッフによる『自習教室』を開設し、希望者に対して基礎学力定着に向けてのサポートを行っています。

### 4 情報端末・ICT機器を使用した授業の実施

本校では全校生徒にChromebookを貸与し、Google Classroomを活用しての授業はもちろん、必要に応じてのオンライン授業や課題の配信提出等を実施しています。また、各教室にプロジェクターを設置しており、大画面での資料提示による視覚効果を高めた授業の実施を進めています。

Chromebookには「ミライシード」というアプリがインストールされており、授業において自由な意見を発信しやすくするだけでなく、個別に自由に各教科の復習ドリルが取り組めるようになっていきます。学校での通信に制限はありませんが、家庭でのご使用はWi-Fiを推奨しています。

## 5 評価・評定や通知表について

七中では、年度の始めに指導計画・評価計画を公開し、学習内容や単元の目標、評価方法や評価場面を事前に知らせ、学習の動機付けをした上で授業を実践しています。

通知表は、各学期の終業式に渡しています。評定は学習指導要領に示されている目標をどれくらい達成しているかによって絶対評価の観点別評価で行っています。どこができてどこができなかったのかを明確にするため、「通知表の見方」というプリントを通知表と同時に配布します。通知表と通知表の見方を見ることにより、現在の生徒本人が置かれている状況を知り、今後の学習方法や学校生活を改善する資料になると期待しています。

### ◇評価・評定について

- ・ 観点別学習状況の評価は観点別に ABC の 3 段階で行います。
- ・ 観点は「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の 3 観点です。

|             |     |              |
|-------------|-----|--------------|
| 「十分満足できる」   | : A | (80%以上)      |
| 「おおむね満足できる」 | : B | (50%以上80%未満) |
| 「努力を要する」    | : C | (50%未満)      |

- ・ 各教科の評定は、各教科の学習の状況を総括的に評価するものです。各教科の評定は「5・4・3・2・1」の5段階で行います。

|                    |     |              |
|--------------------|-----|--------------|
| 「十分満足でき、特に高い程度である」 | : 5 | (90%以上)      |
| 「十分満足できる」          | : 4 | (80%以上90%未満) |
| 「おおむね満足できる」        | : 3 | (50%以上80%未満) |
| 「努力を要する」           | : 2 | (20%以上50%未満) |
| 「一層の努力を要する」        | : 1 | (20%未満)      |

## Ⅲ 生活・行事

### 1 日課表

| 生徒登校 |             |          |                |
|------|-------------|----------|----------------|
| 朝読書  |             | 5校時      | 13:30-14:20    |
| ・    | 8:30-8:45   | 6校時      | 14:30-15:20    |
| 朝学活  |             |          |                |
| 1校時  | 8:50-9:40   | 終学活・清掃   |                |
| 2校時  | 9:50-10:40  |          | 15:25-15:50    |
| 3校時  | 10:50-11:40 | 下校       | 15:55(水 14:55) |
| 4校時  | 11:50-12:40 | 委員会活動    |                |
| 給食   | 12:40-13:10 | 部活動 など   |                |
| 昼休み  | 13:10-13:25 | 最終下校     | 18:00          |
|      |             | (11月~2月) | 17:30          |



## 2 年間行事予定

|        |   |         |   |
|--------|---|---------|---|
| 4<br>月 | <p>始業式<br/>☆入学式<br/>新入生歓迎会<br/>☆全校保護者会<br/>全国学力調査(3)<br/>☆調布市防災教育の日(引き取り訓練)<br/>離任式</p>  | 10<br>月 | <p>中間考査<br/>☆土曜授業日<br/>☆合唱コンクール<br/>☆進路面談(3)</p>                         |
| 5<br>月 | <p>生徒総会<br/>☆部活動保護者会<br/>教育実習<br/>☆体育祭<br/>セーフティ教室</p>  | 11<br>月 | <p>音楽鑑賞教室(2)<br/>期末考査<br/>特別支援学校との交流会(1)<br/>薬物乱用防止教室(2)</p>  |
| 6<br>月 | <p>開校記念日<br/>期末考査<br/>交通安全教室(3年おき)<br/>特別支援学校との交流会(1)<br/>コミュニケーション講座(1)</p>  | 12<br>月 | <p>☆命と心の教育月間(道徳公開)<br/>☆三者面談<br/>☆スキー移動教室保護者説明(1)<br/>全校美化<br/>終業式</p>  |
| 7<br>月 | <p>☆道徳授業地区公開講座<br/>☆修学旅行説明会<br/>全校美化<br/>終業式<br/>夏季休業日<br/>補習学習教室<br/>☆三者面談</p>        | 1<br>月  | <p>始業式<br/>七中見学会(児童対象)<br/>スキー移動教室(1)<br/>校外学習(2)<br/>※Tokyo Global Gateway</p>   |
| 8<br>月 | <p>夏季休業日<br/>登校日</p>  | 2<br>月  | <p>校外学習(2)※都内めぐり<br/>☆土曜授業日・新入生保護者説明会<br/>学年末考査</p>   |
| 9<br>月 | <p>始業式<br/>調布調べ(1)<br/>修学旅行(3)<br/>職場体験(2)<br/>生徒会役員選挙</p>                             | 3<br>月  | <p>☆全校保護者会<br/>☆卒業式<br/>全校美化<br/>修了式</p>                               |

☆は保護者にご来校いただく行事です。

### 3 服装・持ち物について



←冬服

夏服→



女子用スラックス→



※夏用は薄地です（任意購入）  
 ※夏は白半袖ワイシャツ  
 白 or 紺ポロシャツ可

- 冬服時の儀式的行事・全校集会等ではネクタイ・リボン全員着用です。
- サマーニットベスト・Vネックセーターは学校指定のものを着用します。（購入については任意）
- ブレザー
  - ・セーラージャケット
  - ・スラックス
  - ・スカート
  - ・ネクタイ
  - ・リボン
 上記の指定用品は、自由に組み合わせ可能です。



#### ○その他指定用品

- ・トレーニングウェア（ジャージ）※名前刺しゅう入り
- ・Tシャツ・ハーフパンツ※名前刺しゅう入り
- ・上履き（体育館履き兼用）

○上記の用品の販売店のパンフレットはご希望される方には本校にてお渡しします。

#### <標準服>

- ・松沢屋 調布市小島町1-34-12 TEL042-482-2634
- ・ムサシノ学生服 武蔵野市吉祥寺本町1-13-2 TEL0422-21-3711  
 （取次店：トヨーカード 国領店）
- ・ユニフォームスタジオ調布店 調布市西つつじが丘4-17-18 TEL042-490-9055  
 （狛江店：狛江市東和泉1-30-15 TEL03-3430-8586）

#### <体育着>

- ・ワールドスポーツ 調布市菊野台1-20-1 TEL042-483-0215

#### <上履き>

- ・相田文具店 調布市国領町3-10-37 TEL042-486-7887  
 月～金（9:00～18:30）土（9:00～18:00）日曜定休

#### ○その他服装等

- ・靴下は白・紺・黒・グレーを基本とします。長さに指定はありません。
- ・ベルトは黒・茶などの単色とします。
- ・ワックス・パーマ・特別な髪形・染髪は認めていません。
- ・髪についての装飾は、束ねるゴムのみとしています。（明度・彩度を抑えた色）
- ・メイク（アイプチ・色付きリップ等含む）やアクセサリ等は認めていません。



#### ○持ち物について

- ・教科書は入学後、無償で配布します。補助教材費は別途徴収いたします。
- ・鞆の指定はありませんが、機能的なものを使用してください。
- ・外履きの指定はありませんが、体育で使用できるものを用意してください。
- ・持ち物には必ず記名をしてください。上履きにはかかとに記名してください。
- ・市より Chromebook を全生徒に貸与します。基本的に毎日持参して授業等で使用します。
- ・携帯電話・お菓子類・カードゲーム・漫画等、学習に不要なものは持ってこないでください。
- ・時計については自己管理で可としていますが、時計機能以外のあるものや音の出るものは認めていません（スマートウォッチ含む）
- ・水筒は持参可とします。中身は水・茶・スポーツドリンクとします。（ペットボトルにはペットボトルケースをつける。瓶・紙パック・缶類は禁止とします）
- ・不要な金銭は持ってこないでください。部費など必要があつて持参した場合は、必ず朝のうちに教員に預けてください。

### 4 出欠連絡・登下校について

#### ○出欠席連絡

欠席・遅刻・早退・体育見学の連絡は、以下の方法でお願いします。

- ・メール（当日 8：15 までに保護者から）

七中欠席連絡メール：[chofu7-kesseki@chofu-schools.jp](mailto:chofu7-kesseki@chofu-schools.jp)

タイトル：学年・組・番号・生徒氏名

本文：連絡内容・送信者続柄・緊急連絡先

- ・電話 042-487-4521（8:00～8：15の間）※保護者からお願いします。
- ・生徒手帳に記入し、担任に提出（事前に予定のわかるもの）

#### ○登下校

- ・始業時間は 8：30 ですが、落ち着いた環境で朝読書を実施するため、余裕をもって登校させてください。
- ・自転車での登校は禁止です。学区外からの通学者は公共交通機関の利用を認めています。
- ・登校後の外出は禁止です。放課後の再登校は可とします。
- ・寄り道や買い食い、弁当日において登校途中で弁当を買うのは禁止としています。

### 5 生徒会活動について

#### ○生徒会行事

|        |      |              |          |
|--------|------|--------------|----------|
| 新入生歓迎会 | 生徒総会 | 七中見学会（小学生対象） | ボランティア活動 |
|--------|------|--------------|----------|

生徒会役員を中心に運営を行います。

#### ○委員会活動

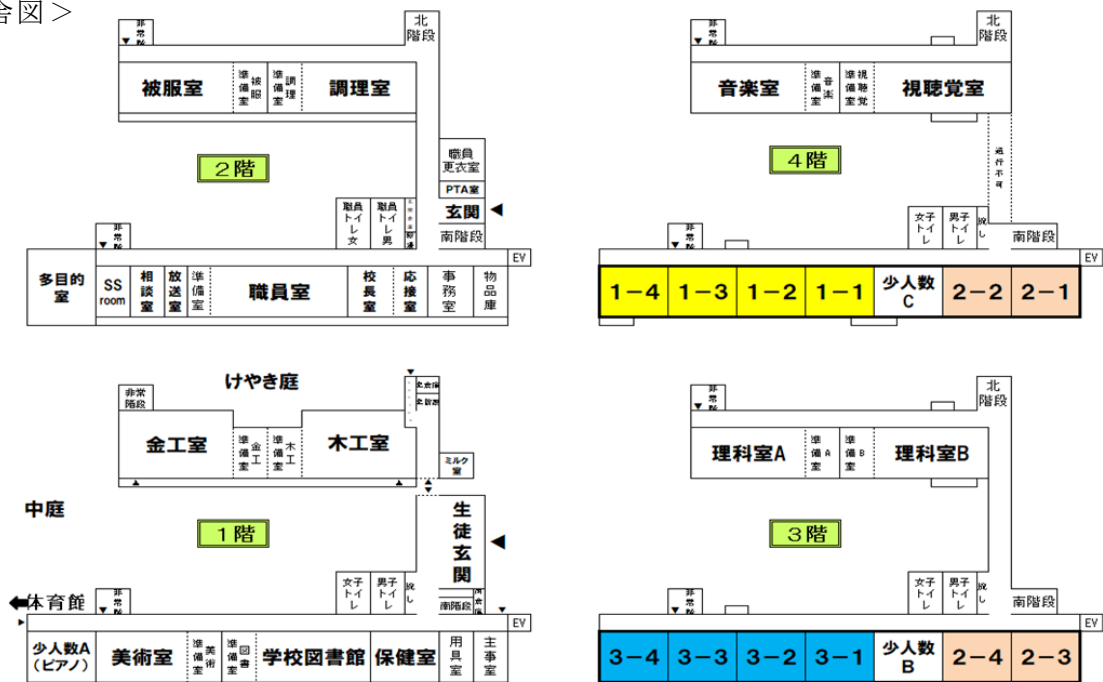
|          |              |         |
|----------|--------------|---------|
| 学級委員会    | 生活委員会        | 美化委員会   |
| 図書委員会    | 放送委員会        | 保健給食委員会 |
| 体育祭実行委員会 | 合唱コンクール実行委員会 | 選挙管理委員会 |

## 6 部活動について

|   | 部名   | 男女 | 活動日                 |
|---|--|----|---------------------|
|    | 硬式テニス部   | 男女 | 月火木土(日)・月火金土(日)     |
|   | 先輩後輩問わず仲良く活動しています。本戦出場目標とし、日々努力しています。              |    |                     |
|    | 陸上競技部  | 男女 | 月火木金(土日)            |
|   | 美しく走ることを目標としています。陸上競技を通して強い心と体を作りましょう。             |    |                     |
|    | サッカー部  | 男女 | 月火木金土(日)            |
|   | 都大会出場目標。部活でしかできない経験、部活だからこそできる経験を大切にします。           |    |                     |
|    | 野球部  | 男女 | 火木金土(日)             |
|   | 打撃、守備、走塁などバランスよく練習。礼儀、練習への取り組み方を大事にしています。☆都大会ベスト16 |    |                     |
|    | バドミントン部  | 男女 | 月木金土(日)             |
|   | 自分に厳しく、かつバドミントンを楽しく活動したい人はぜひ来てください。                |    |                     |
|    | バレーボール部  | 女  | 月火金土(日)             |
|   | 技能だけでなく、大切な仲間や人としてのマナー等も学んでいきます。☆都大会出場             |    |                     |
|    | バスケットボール部  | 男女 | 月火水金(土/日)・月水木金(土/日) |
|   | バスケに熱中したい人、本気でバスケしたい人、お待ちしております。☆都大会出場(男子)         |    |                     |
|    | 卓球部  | 男女 | 火木土(日)              |
|   | 大会に向け、技術の向上を目指してみんな仲良く楽しく練習しています。                  |    |                     |
|   | 美術部  | 男女 | 月木                  |
|   | 楽しく絵を描く部活です。アートな活動を楽しもう。                           |    |                     |
|  | 吹奏楽部   | 男女 | (月)火木金(土/日)         |
|   | 音楽が好きな人、興味がある人、初心者さん大歓迎です。☆都大会銀賞                   |    |                     |
|  | 合唱部  | 男女 | 火木金(月/土)            |
|   | 混声三部の美しいハーモニーは最高です。☆NHKコンクール都大会優良賞                 |    |                     |
|  | 将棋部  | 男女 | 木                   |
|   | 囲碁・チェス・オセロなどにも取り組んでいます。伝統文化への理解、礼儀や作法も身につけます。      |    |                     |
|  | 文芸部  | 男女 | 月木                  |
|   | 物語の創作を中心に活動しています。作品は部誌として発行しています。                  |    |                     |

※部活動は入部必須ではありません。活動に必要な経費は部費として徴収しています。

<校舎図>



## IV 進路指導・総合的な学習の時間

### 1 令和4年度卒業生 進路先一覧

|    | 高等学校 |     |     |     |     |     |     | 高等<br>専門学校 | 専修・<br>各種学校 | 就<br>職 | そ<br>の<br>他 | 合<br>計 |
|----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------------|-------------|--------|-------------|--------|
|    | 国立   | 都 立 |     |     | 私 立 |     |     |            |             |        |             |        |
|    |      | 全日制 | 定時制 | 通信制 | 全日制 | 定時制 | 通信制 |            |             |        |             |        |
| 男子 | 0    | 38  | 1   | 0   | 34  | 0   | 7   | 0          | 0           | 0      | 2           | 82     |
| 女子 | 0    | 31  | 2   | 0   | 27  | 0   | 2   | 0          | 0           | 0      | 1           | 63     |
| 計  | 0    | 69  | 3   | 0   | 61  | 0   | 9   | 0          | 0           | 0      | 3           | 145    |

#### ○主な進路先

##### <都立>

狛江 駒場 新宿 神代 立川 千歳丘 調布北 調布南 永山 西 日野台 広尾 府中  
府中西 府中東 松が谷 松原 世田谷総合 東久留米総合 若葉総合 荻窪 世田谷泉 工芸  
総合芸術 第五商業 府中工業

##### <私立>

科学技術学園 鹿島学園 共立女子第二 佼成学園女子 駒沢学園女子 駒澤大学 駒場学園  
品川エトワール女子 実践学園 聖徳学園 昭和第一学園 杉並学院 専修大学付属 大成  
大東学園 帝京大学 東京 東京電機大学 東京立正 桐朋 常盤大学 日本学園  
日本工業大学駒場 日本女子大学附属 日本体育大学桜華 日本大学第二 日本大学鶴ヶ丘  
日本大学明誠 二松学舎大学付属 八王子学園八王子 八王子実践 宝仙学園 堀越 未来  
明治大学付属明治 明星 ICU N S

### 2 総合的な学習の時間の取り組み

本校の総合的な学習の時間は、「豊かな人間性を培うこと」をねらいとし、コミュニケーション能力の育成や向上を促し、様々な事柄について調べ、まとめ、表現・発表する活動を、発達段階に応じ各学年毎に実施しています。また、SDGsにある17の目標を照らし合わせて、生徒一人ひとりが課題設定し、それを解決するために学んだことや考えたことをまとめ、表現する活動を行っています。

#### <1年>

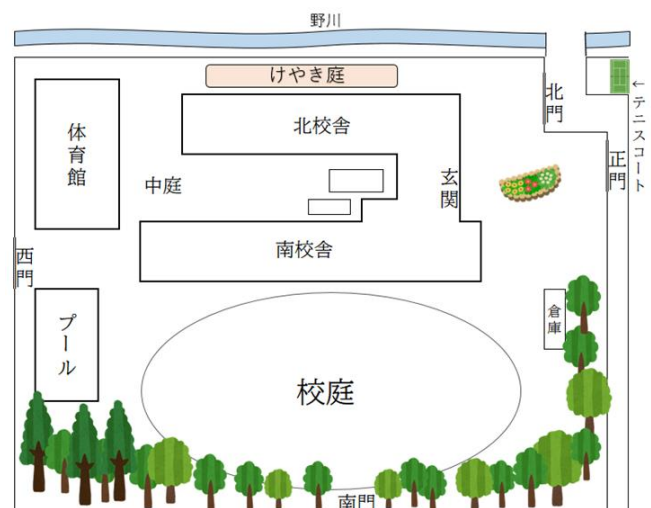
- ・コミュニケーション講座（せんがわ劇場）
- ・調布特別支援学校交流会
- ・調布地域調べ（インタビュー・発表）
- ・スキー教室（長野県木島平村）※2泊3日

#### <2年>

- ・職業学習・マナー講座
- ・職場体験（5日）
- ・校外学習（TGG）
- ・都内めぐり  
（伝統文化発見フィールドワーク・発表）
- ・進路学習

#### <3年>

- ・修学旅行 ※2泊3日  
（奈良京都フィールドワーク・発表）
- ・上級学校学習・進路学習



## V サポート・ケア

### 1 校内通級教室（特別支援教室）

集団行動・コミュニケーション・特定の行動や学習等に困難さのある生徒を対象として、小集団・個別指導で巡回型の特別支援教室を実施しています。（週1～2時間程度）

### 2 スクールカウンセラー

本校にはスクールカウンセラーの先生が2名、週1回2日に分かれて勤務しています。保護者の方も利用できます。学校や家庭での心配なことがありましたらお気軽に利用してください。直通の電話での相談も受け付けています。毎年1年生は全員面接を行っています。

### 3 S S ルーム

本校には教員免許を有したスクールサポーターが常駐するS S ルームが設置されています。様々な不安で教室に入りづらい生徒や、教科の基礎基本について不安な生徒が、学習補助を受けながら自分のペースで登下校・学習を行っています。

## VI 給食について

### 1 申し込みについて



- ① 給食は選択制です。既に小学校を通じて保護者様にご案内のとおり、締切日までに1学期分の給食費を指定口座にご入金くださいますようお願いいたします。市外からの転入生・私立中学校からの編入生等でご案内の書類をお持ちでない方には、郵送もしくは本校にてお渡しします。 ☆振り込み締め切り 令和6年2月29日（木）
- ② 実施回数が予定回数に満たない場合は、2学期以降の給食費で調整いたします。また、長期の欠席、転出等の特別な場合については、個別に対応いたしますので担任、または栄養士までお申し出ください。



### 2 給食は深大寺小学校との親子給食です。

- ① 給食は深大寺小学校で作られ、第七中学校に運搬されます。献立は基本的に小学校と同じで、量が小学校3、4年生の1.3倍になります。
- ② 小学校が行事などで給食を実施しない日は、中学校も給食はありませんので、お弁当を持参してください。その他、学校行事の都合でお弁当になることもあります。毎月配布する献立表に「給食なし、弁当持参」と明記いたしますので、ご確認の上、忘れずにお弁当を持たせてください。



### 3 学校での給食の様子

- ① 給食当番が配膳を行い、給食の生徒もお弁当を選択した生徒もいっしょに食べます。
- ② 給食当番になった生徒は、週末に使用したエプロンと三角巾を持ち帰りますので、お手数ですが洗濯をして翌週に持たせてください。

## 4 食物アレルギー対応について

- ① 中学校では食物アレルギー対応食は用意できませんが、食物アレルギーのある生徒で給食に配慮が必要な場合は、「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」を含む書類を提出していただき面談をしたうえで、食材が細かく記載されている「詳細献立表」をお渡ししています。ご希望の方は担任、または事務室の栄養士までお申し出ください。また、食品を扱う活動や、校外学習・宿泊行事等で配慮が必要な場合も、「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」を含む書類を提出いただき、入学前までに面談を行いますのでお申し出ください。
- ② 牛乳のアレルギーについては医師の診断により牛乳を飲むことができないお子様に限り、飲用牛乳の除去の対応ができ、返金の対象となります。手続きに必要な書類がありますので、中学校栄養士までお申し出ください。

\*食物アレルギー対応詳細については、別紙「保健のしおり」9、10ページ「アレルギー疾患のある児童・生徒への対応について」をお読みください。

※「給食申込意向確認兼申込書」「食物アレルギーに係る調査」は、LOGO フォームでご回答いただいた場合は、用紙をご提出いただかなくても結構です。（市内小学校のみ）

## VII ボランティアネットワーク（VNW）

学校や地域等の主催するボランティア活動の場を提供し、自主性と積極性を育てています。

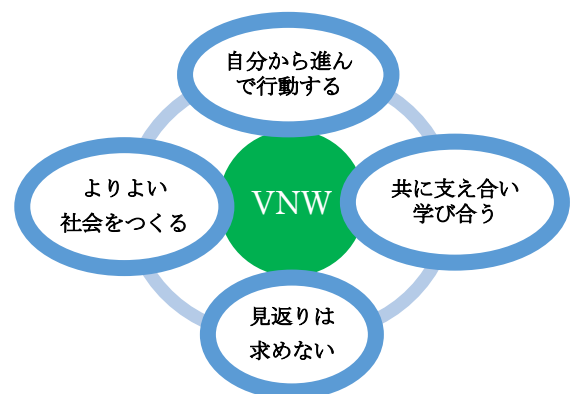
- ① 環境整備
  - ・花の栽培（保護者との連携）
  - ・花壇の手入れ
  - ・グリーンカーテン（ゴーヤの水やり）
  - ・校内美化（ペンキ塗り・ベンチ作製など）
- ② 生徒活動
  - ・あいさつ運動（6月・11月）
  - ・調布警察との非行防止運動（6月・3月）
  - ・社会を明るくする運動（7月駅頭広報活動）
  - ・落ち葉掃き（10月～11月）
  - ・3R活動
- ③ 地域活動
  - ・地域清掃
  - ・野川清掃
  - ・地域・児童館まつり



あいさつ運動



調布警察との非行防止運動



## VIII 学校徴収金

本校では教材費等の学校徴収金について、「ゆうちょ銀行」の口座から引き落としによる徴収を行っております。指定された期限までにゆうちょ銀行へ「自動払込利用申込書」のご提出、そして七中へ「お客様控」をご提出ください。

※別紙「教材費の口座引き落とし手続きについて」の資料を参照ください。

# 令和6年度 入学式のご案内

令和6年度調布市立第七中学校の入学式を下記の要領で挙行させていただきますので、ご案内いたします。

## 記

### 1 日時

令和6年4月9日(火) 午前9時30分開式

○新入生受付 8:15～8:45 生徒昇降口

○保護者受付 8:30～9:00 体育館入口

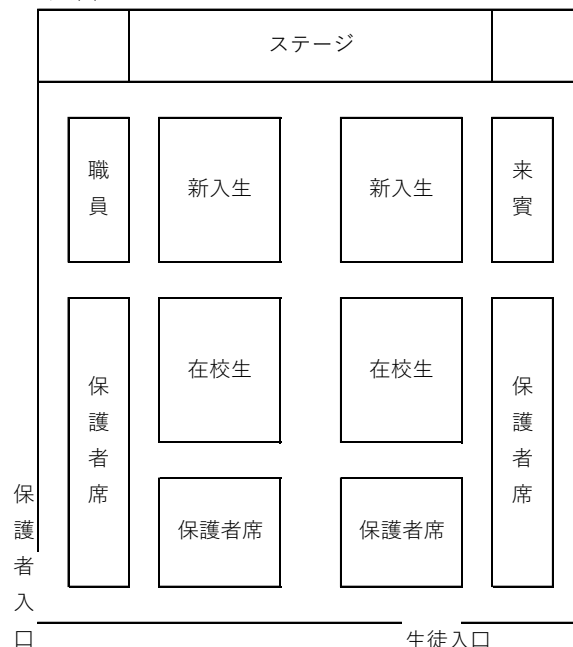
※受付時間が異なりますのでご注意ください。

### 2 場所

本校体育館

※新入生の座席は男女混合となります。

○会場図



### 3 時程

|        |   |
|--------|---|
| 8:30   | 体育館 保護者受付開始   |
| 8:45   | 新入生 各クラスにて学級活動<br>・出欠確認 ・式での動きの確認   |
| 9:00   | 在校生登校   |
| 9:30   | 開式  |
| 10:50  | 第1回 新入生保護者会 (体育館)   |
| 10:55  | 新入生 学級活動(各クラス)  |
| 11:30～ | 記念撮影 (体育館)<br>※ 新入生は学級活動が終わり次第、体育館へ移動し1組から順に保護者と一緒にクラスごとに記念撮影を行います。<br>※撮影終了後そのまま流れ解散となります。 |

### 4 備考

- (1) 就学通知書(はがき)を、入学式当日に新入生本人に忘れずに持たせてください。
- (2) 新入生の持ち物は、「上履き(記名したもの)」・「筆記用具」・「就学通知書」です。
- (3) 新入生は標準服にネクタイ・リボンを身に着けてください。
- (3) 参列者はお席の都合上保護者2名までとさせていただきます。
- (4) 保護者の方が来られないときは、できるだけ代わりの方がおいで下さるよう御配慮ください。

※当日、1年間の年間行事予定表をお配りいたします。

尚、入学式以降4月中で保護者様にご来校をお願いする行事は、下記の通りとなっております。

4月17日(水) 14:00～ 全校保護者会

4月27日(土) 12:00頃 調布市防災教育の日 引き取り訓練